



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 ヒラキ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3059 URL <https://company.hiraki.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)伊原 英二
問合せ先責任者 (役職名)取締役現業支援本部長 (氏名)姫尾 房寿 (TEL) (078)967-4601
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,840	△7.5	185	△41.7	187	△42.6	129	△41.5
2023年3月期第1四半期	4,152	△6.6	318	△32.5	326	△30.0	221	△30.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 234百万円(△4.6%) 2023年3月期第1四半期 245百万円(△19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 26 63	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 45 46	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 18,022	百万円 7,638	% 42.4
2023年3月期	百万円 16,438	百万円 7,452	% 45.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,638百万円 2023年3月期 7,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 20 00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 20 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	3.2	200	3.0	210	△4.8	130	△6.7	26 71
通期	14,900	4.3	400	158.0	420	122.5	260	132.8	53 42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	5,155,600株	2023年3月期	5,155,600株
2024年3月期1Q	288,193株	2023年3月期	288,193株
2024年3月期1Q	4,867,407株	2023年3月期1Q	4,870,807株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが5類に移行されるなど、移動制限の緩和等により経済活動は正常化の動きが見られたものの、為替相場の円安変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは2021年度～2023年度を計画期間とする中期経営計画において、2023年度の経営方針を「原点経営の推進」とし、事業の核であるオリジナル商品をさらに磨き上げることにより、通信販売・店舗販売・卸販売各事業を通して、お客様に「驚き」「楽しさ」「満足感」をお届けすべく事業展開を推し進めてまいりました。しかしながら、通信販売事業において計画を下回った結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、38億40百万円(前年同期比7.5%減)、営業利益は1億85百万円(前年同期比41.7%減)、経常利益は1億87百万円(前年同期比42.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億29百万円(前年同期比41.5%減)となりました。

当社グループの報告セグメントの当第1四半期連結累計期間における業績は、次のとおりであります。

① 通信販売事業

通信販売事業におきましては、販売促進面では「3年分の夏を取り戻そう!」と銘打った夏物シューズ50アイテム応援価格セール、アプリ70万ダウンロード突破記念クーポン配布、時節に応じたWEB特設売場の設置等を展開いたしました。商品面では、厚底スニーカー、1コインのレディースパンプス、晴雨兼用遮光遮熱の折り畳み傘、接触冷感の半袖ドライTシャツ等の販売促進商品を投入し、新規およびリピート受注の獲得に努めてまいりました。しかしながら、販売促進商品が全体の受注を牽引するに至らず、価格改定により受注単価は上昇いたしましたが受注件数が計画に及ばず、受注金額は前年同期を下回りました。この結果、売上高は20億78百万円(前年同期比13.9%減)となりました。利益面は、減収に加え急激な円安の進行に伴う売上総利益率の低下により、セグメント利益は2億35百万円(前年同期比36.7%減)となりました。

② 店舗販売事業

店舗販売事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の5類移行および昨年11月にオープンした岩岡本店のおかし館効果により、来店客数は増加基調で推移いたしました。靴売上高は、靴専門店を主体にオリジナル商品を積極展開したことならびに国内商品の堅調な伸びにより、オリジナル商品・国内商品ともに前年同期を上回りました。また、衣料・食品等その他商品においても前年同期を上回りました。この結果、売上高は16億94百万円(前年同期比2.7%増)となりました。利益面は、販管費を前年同期並みに抑制した一方、粗利益率の高いオリジナル商品の売上が堅調に推移した結果、セグメント利益は54百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

③ 卸販売事業

卸販売事業におきましては、大卸しおよび新規取引先の受注が堅調に推移した一方で、主力取引先における大口スポット受注の減少が響き、売上高は67百万円(前年同期比25.2%減)となりました。利益面は、粗利益率が改善し、セグメント利益は0百万円(前年同期は損失0百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況の分析)

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16億60百万円増加し、124億33百万円となりました。これは、現金及び預金が24億97百万円増加し、商品が6億52百万円、売掛金が2億19百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し、55億88百万円となりました。これは、建物及び構築物が48百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ15億83百万円増加し、180億22百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億53百万円増加し、37億66百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が1億87百万円、未払法人税等が78百万円増加し、買掛金が2億10百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ12億44百万円増加し、66億17百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億97百万円増加し、103億83百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億85百万円増加し、76億38百万円となりました。これは、繰延ヘッジ損益が97百万円、利益剰余金が80百万円増加したこと等によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.9ポイント低下し、42.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ20億97百万円増加し、47億26百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、11億19百万円(前年同期は6億97百万円の獲得)となりました。これは主に、棚卸資産の減少額6億60百万円、売上債権の減少額2億19百万円、税金等調整前四半期純利益1億87百万円の計上、仕入債務の減少額2億11百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億2百万円(前年同期は6億3百万円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出4億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、13億78百万円(前年同期は9億87百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入れによる収入20億円、長期借入金の返済による支出5億62百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在の状況を踏まえ、2023年5月10日の決算短信にて発表しました2024年3月期の業績予測を見直した結果、当該四半期において2024年3月期の連結業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,728,799	8,226,194
売掛金	938,670	719,503
商品	3,790,762	3,138,543
未着商品	53,851	45,433
貯蔵品	13,214	13,392
その他	255,930	297,599
貸倒引当金	△7,925	△7,015
流動資産合計	10,773,304	12,433,651
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,036,783	1,988,036
土地	3,098,931	3,098,931
その他（純額）	157,832	149,673
有形固定資産合計	5,293,547	5,236,640
無形固定資産	100,718	92,878
投資その他の資産	271,396	258,931
固定資産合計	5,665,662	5,588,451
資産合計	16,438,967	18,022,102
負債の部		
流動負債		
買掛金	708,950	498,441
1年内返済予定の長期借入金	1,943,116	2,130,360
未払法人税等	12,379	90,528
賞与引当金	111,985	68,292
役員賞与引当金	-	1,875
契約負債	19,463	18,759
その他	816,968	957,794
流動負債合計	3,612,863	3,766,049
固定負債		
長期借入金	5,049,956	6,300,373
退職給付に係る負債	189,356	193,560
資産除去債務	35,711	35,872
その他	98,452	88,034
固定負債合計	5,373,476	6,617,840
負債合計	8,986,339	10,383,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	450,452	450,452
資本剰余金	1,148,990	1,148,990
利益剰余金	5,947,044	6,028,001
自己株式	△154,633	△154,633
株主資本合計	7,391,853	7,472,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,753	17,182
繰延ヘッジ損益	36,688	134,660
為替換算調整勘定	14,332	13,559
その他の包括利益累計額合計	60,774	165,402
純資産合計	7,452,627	7,638,212
負債純資産合計	16,438,967	18,022,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,152,429	3,840,350
売上原価	2,135,987	2,018,592
売上総利益	2,016,441	1,821,757
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	452,787	457,170
貸倒引当金繰入額	3,314	1,131
給料手当及び賞与	429,623	426,338
賞与引当金繰入額	73,953	68,292
その他	737,792	682,901
販売費及び一般管理費合計	1,697,470	1,635,832
営業利益	318,971	185,925
営業外収益		
受取利息	2,006	1,294
受取配当金	1,261	1,211
為替差益	2,264	-
受取補償金	4,235	7,361
受取手数料	1,983	4,361
その他	2,582	3,626
営業外収益合計	14,333	17,854
営業外費用		
支払利息	6,437	6,318
為替差損	-	10,038
その他	444	78
営業外費用合計	6,882	16,435
経常利益	326,421	187,344
税金等調整前四半期純利益	326,421	187,344
法人税、住民税及び事業税	129,998	80,575
法人税等調整額	△24,996	△22,861
法人税等合計	105,001	57,714
四半期純利益	221,419	129,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	221,419	129,630

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	221,419	129,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209	7,429
繰延ヘッジ損益	26,543	97,972
為替換算調整勘定	△2,199	△773
その他の包括利益合計	24,133	104,628
四半期包括利益	245,553	234,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,553	234,258
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	326,421	187,344
減価償却費	67,742	73,062
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	642	△909
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43,343	△43,693
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,000	1,875
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,184	4,203
受取利息及び受取配当金	△3,268	△2,505
支払利息	6,437	6,318
為替差損益 (△は益)	△360	△267
売上債権の増減額 (△は増加)	120,711	219,223
棚卸資産の増減額 (△は増加)	217,607	660,459
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,247	△211,552
契約負債の増減額 (△は減少)	△733	△704
その他	65,227	230,591
小計	756,654	1,123,446
利息及び配当金の受取額	4,158	3,131
利息の支払額	△6,672	△6,847
法人税等の支払額	△56,271	△16
営業活動によるキャッシュ・フロー	697,869	1,119,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800,000	△400,000
定期預金の払戻による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△3,640	△310
投資有価証券の取得による支出	△149	△149
その他	30	△1,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△603,759	△402,026
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,600,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△556,917	△562,339
配当金の支払額	△46,716	△46,854
その他	△9,139	△12,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	987,226	1,378,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,195	998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,082,532	2,097,395
現金及び現金同等物の期首残高	3,056,660	2,628,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,139,192	4,726,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,412,894	1,649,369	90,165	4,152,429	—	4,152,429
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,412,894	1,649,369	90,165	4,152,429	—	4,152,429
セグメント利益又は損失(△)	371,909	54,203	△419	425,693	△106,722	318,971

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△106,722千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当社グループの売上高は、受取家賃9,048千円を含み、その他はすべて顧客との契約から認識した収益です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報ならびに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信販売事業	店舗販売事業	卸販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,078,282	1,694,588	67,479	3,840,350	—	3,840,350
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,078,282	1,694,588	67,479	3,840,350	—	3,840,350
セグメント利益	235,347	54,621	313	290,282	△104,357	185,925

(注) 1 セグメント利益の調整額△104,357千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に現業支援本部等管理部門に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当社グループの売上高は、受取家賃8,835千円を含み、その他はすべて顧客との契約から認識した収益です。